

市長コラム

夢かなうまち  
おびひろ

新常態

帯広市長 米沢 則寿



20代後半に2年ほど、北アフリカにあるアルジェリア第二の都市「オラン」という港町に駐在したことがあります。オランは、フランスのノーベル賞作家アルベール・カミュの代表作「ペスト」の舞台です。

赴任が決まり、新潮文庫で同書を読んでから40年余りが経過した今年、まさか小説に描かれた世界を日本で追体験することになるとは思いもよりませんでした。

「この病気はかかっていない者でも、胸の中にそいつをかかえている。」人間をむしろむ感染症に起因する不条理と人間の様相を、こう表現した小説の一節とそっくりの、胸を締め付けるような空気が世の中を覆いました。

人間は集団で活動することを好み、組織をつくって学習や仕事などに取り組んできました。人やモノ、情報が集積していることに価値が置かれ、数の力が社会を発展させてきたように思います。

しかし、今は人との距離を置き、海外はもとより国内での往来も自由になり、「密」の状態になることを避けた生活様式を余儀なくされています。また、グローバル化を前提とした経済・企業活動は鈍化し、インフラが密集する都会の脆弱さが浮き彫りになりました。

一方で、コロナ禍をきっかけに、これまでの社会の仕組みや常識などが見直されて、コロナ終息後の世界では、IT技術を活用した社会基盤のもと、生活も仕事も比較的、小さなコミュニティで完結していくように思います。

そして、人々の価値観や行動が大きく変容していく中で、命の大切さや健康でおいしいものが食べられることなど、「日常」での安全安心な暮らしに勝るものがないことを、私たちは改めてかみしめるのではないのでしょうか。

食料を供給し、暮らしを支える農業は、こうした危機を経験したことと一段と注目される時代が来るといわれています。十勝・帯広は、コロナ後の時代にあっても、食や農業といった強みを生かすことで、大都市とは異なる存在感を発揮していけるのではないかと感じています。

カミュはこうも書いています。「一番大事なのは自分の仕事を果たす誠実さだ」と。誰もが利己的で利的になりやすい非常時には、誠実な判断と行動を積み重ねていくことが大切だと思います。

勇気と誠実さを持ち、未来を信じて、皆さんと一緒に十勝・帯広という選択肢に新常態を創り上げていきたいと思います。



不安や悩みを  
相談しましょう

ヤングテレホン相談

問い合わせ 地域福祉課 (市庁舎3階、☎65・4113)

不安や悩みを抱えているけれど、親や学校の先生、友達にはなかなか相談しづらいことがあるかもしれません。そんなときは、ヤングテレホン相談を利用してみませんか。

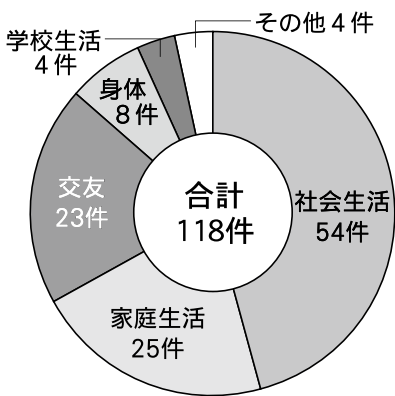
小学生からおおむね39歳までの人と、その保護者や家族

電話やEメールのほか、面談での相談にも応じます。

社会生活や家庭生活に関する  
相談が寄せられています

昨年度のヤングテレホン相談への相談件数は118件でした。相談内容は、働き始めた人からの仕事の悩みや、職場の人間関係など社会生活に関するものが54件と最も多く、次いで親子関係や家族の不調など、家庭生活に関するものが25件ありました。(図)

図 令和元年度の相談状況



さまざまな問題の  
解決をお手伝い

帯広市自立相談支援センター「ふらっと」

問い合わせ 生活支援第1課 (市庁舎1階、☎65・4235)

「帯広市自立相談支援センター「ふらっと」は、日常の生活、仕事、家族、金銭の問題など、さまざまな理由で生活に困り事を抱えている人の相談窓口です。

相談員が問題の原因を整理し、一人ひとりの状況に合わせた計画の作成や、各種手続きのサポートを行っています。

また、相談内容に応じて、市や医療機関などの関係機関への紹介や同行も行っていきます。

市内に居住していて、経済的に困っている、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある人(生活保護受給者は除く)と、その家族など

相談方法  
面談、電話、Eメールで相談を受け付けています。面談を希望する場合は、事前にご連絡ください。

このような相談が  
寄せられています

- なかなか就職ができない。
- 長く失業している。
- 働いた経験がない。
- 支援を受ける方法が分からない。
- 公共料金が支払えない。
- 家族や友人が悩んでいる。
- (親の介護、子どもの養育など)

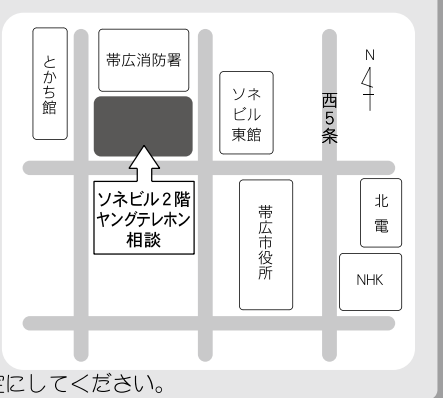
気軽に  
相談してください!



ヤングテレホン相談窓口

- 受付日時  
月～金曜日(祝日を除く)、  
9時～17時30分
- 場所  
西6条南6丁目3、ソネビル2階  
(ソネビル東館に駐車場あり)
- 専用電話 ☎22・8349  
wakamono-soudan@keisei-kai.jp

※携帯電話からEメールで相談する場合は、パソコンからの発信メールを受信できる設定にしてください。



帯広市自立相談支援センター

ふらっと

- 受付日時  
月～土曜日、8時45分～17時30分  
※祝日・年末年始を除く。火曜日  
のみ17時30分～20時での面談も受け付け(要予約)
- 場所  
西6条南6丁目3、ソネビル2階  
(ソネビル東館に駐車場あり)
- ☎20・7366  
obihiro-flat@keisei-kai.jp

